

エイジング社会の教養科目群

科目コード	OG132	科目名	古典として読む旧約聖書		科目群	第1群
担当者	月本 昭男（ツキモト アキオ）					
開講日程・時限	春学期・金曜日・5時限	授業方式	オンライン	単位数	2単位	
備考	履修人数制限なし					
授業の目標	旧約聖書は古代オリエントの辺境に生きた弱小の民イスラエルの歴史と信仰の記録です。それがユダヤ教の聖書になり、キリスト教成立の土壌となりました。そのような旧約聖書の思想と信仰を学び、その現代的意義を考えます。					
授業の内容	旧約聖書は多様性に富む書物です。神話があり、歴史物語があり、詩歌があり、知恵の書があります。本講義では主として神話と歴史物語をとりあげ、そこにどのような思想と信仰が積み込まれているのか、それが新約聖書やキリスト教へとどのように引き継がれていったのか、ときに日本の思想と比較しながら、具体的に探ってゆきましょう。					
授業計画	第1回 4/14 古代オリエント文明 第2回 4/21 旧約聖書とはどのような書物か 第3回 4/28 天地創造物語と国生み神話 第4回 5/12 エデンの園の物語にみる人間観 第5回 5/19 洪水物語の現代的意義 第6回 5/26 バベルの塔と文明批判 第7回 6/2 出エジプトの史実性と思想的意義 第8回 6/9 モーセ律法と現代 第9回 6/16 ダビデ王朝をめぐる諸問題 第10回 6/23 王国時代と預言者たち 第11回 6/30 バビロニア捕囚期の預言者たち 第12回 7/7 捕囚帰還とユダヤ教成立 第13回 7/14 旧約聖書とキリスト教成立					
成績評価方法	平常点およびレポート試験の総合評価					
講義中に直接使用する教科書						
上記教科書以外の参考図書						
その他（HP等）						